

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	那須塩原市	代表者名	市長 渡辺 美知太郎
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0287-62-7128
担当者役職		担当者氏名	
住所	3258501 栃木県那須塩原市共壘社108-2		
		連絡先E-mail	

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"> 初めての方にもわかりやすい表現で説明していただき、参加者の理解を深めることができたこと。 スピード感のある講義であったが、適宜質問等で理解促進を促しながら、フォローしていただいたこと。 ワークの進め方が的確で、実践につながるような参加者の意識向上につなげたこと。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月29日	13時30分	16時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	那須塩原市役所		最寄駅	那須塩原駅
	所在地	那須塩原市共壘社108-2			
	最寄駅からの交通手段	公用車による送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	15人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	「シティプロモーション」に対する理解の薄さ。自分の仕事もシティプロモーションにつながっていると認識できていないこと。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 「シティプロモーション」はシティプロモーション課だけの仕事ではなく、すべての仕事がシティプロモーションにつながっていると認識すること。 職員全員が関わって進めることが、市民満足はもちろん、自分たちの仕事を減らすことにもつながること。 	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ○「ターゲット」の考え方。 ○「広報」の意味、意義 ○メディア活用戦略モデル ・適切な「メディア」の使い分け方 ・情報を発信するだけではダメ。いかに行動を促すことが重要かということ。 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ情報を発信すればよいのではなく、何のためにするのかの理解が深まった。 ・シティプロモーションはシティプロモーション課の仕事だけではなく、自分たちの仕事でもできることがある意識が深まった。 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	意識の改革、NPSの向上	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回の研修で学んだことを発揮できるような場の提供を内部で検討していきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別紙のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	市の仕事について、正しく知る「市民にとっていいこと」と、市の仕事の意義を理解してもらった結果関係人口が増え、まちを良くしたいという熱量が高まり「自分(職員)にとっても仕事がやりやすくなること」でお互いWIN-WINの関係になる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月10日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	那須塩原市	代表者名	市長 渡辺 美知太郎
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0287-62-7128
担当者役職	主任	担当者氏名	石田 美香
		連絡先E-mail	
住所	3258501 栃木県那須塩原市共壘社108-2		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">・初めての方にもわかりやすい表現で説明していただき、参加者の理解を深めることができたこと。・スピード感のある講義であったが、適宜質問等で理解促進を促しながら、フォローしていただいたこと。・ワークの進め方が的確で、実践につながるような参加者の意識向上につなげたこと。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月30日	9時30分	11時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	那須塩原市役所		最寄駅	那須塩原駅
	所在地	那須塩原市共壘社108-2			
	最寄駅からの交通手段	公用車による送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	14人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	「シティプロモーション」に対する理解の薄さ。自分の仕事もシティプロモーションにつながっていると認識できていないこと。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・「シティプロモーション」はシティプロモーション課だけの仕事ではなく、すべての仕事がシティプロモーションにつながっていると認識すること。 ・職員全員が関わって進めることが、市民満足はもちろん、自分たちの仕事を減らすことにもつながること。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	○「ターゲット」の考え方。 ○「広報」の意味、意義 ○メディア活用戦略モデル ・適切な「メディア」の使い分け方 ・情報を発信するだけではダメ。いかに行動を促すことが重要かということ。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・ただ情報を発信すればよいのではなく、何のためにするのかの理解が深まった。 ・シティプロモーションはシティプロモーション課の仕事だけではなく、自分たちの仕事でもできることがある意識が深まった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 意識の改革、NPSの向上
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今回の研修で学んだことを発揮できるような場の提供を内部で検討していきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別紙のとおり	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	市の仕事について、正しく知る「市民にとっていいこと」と、市の仕事の意義を理解してもらった結果関係人口が増え、まちを良くしたいという熱量が高まり「自分(職員)にとっても仕事がやりやすくなること」でお互いWIN-WINの関係になる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

